

人と社会を支える実践的情報学をめざす。

2020年度
情報学部 情報学科(仮称)
設置構想中



カリキュラムの詳細や募集要項等につきましては、決定次第でできるだけ速やかにお伝えいたします。
お問い合わせ、ご意見等ございましたら下記窓口まで、お気軽にご連絡ください。

京都の新しい公立大学
 福知山公立大学
The University of Fukuchiyama
<http://www.fukuchiyama.ac.jp>

新学部等についてのお問い合わせ

学務・学生支援グループ 入試係
〒620-0886 京都府福知山市字城3370
TEL.0773-24-7100 FAX.0773-24-7170

福知山公立大学

検索

福知山公立大学の最新情報は
右記QRコードからご確認ください。



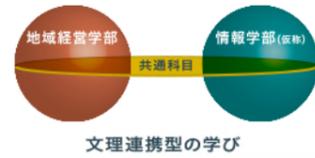
地域社会への貢献につながる、 実践面を重視した情報学部(仮称) の開設を準備中です。

入学定員 100名(構想中)

学部の
特色

1 具体的な事例から出発し、段階的に原理に近づいていくことで専門性を高めていく教育方法(帰納的教育方法)をとることにより、身につけた情報技術を実社会で活用できる人財を育てます。1学年よりPBL(課題解決型)学習やフィールドワークを多用し、**データサイエンス、人工知能(AI)、ICT、エンタメ系(メディア・ゲーム)**など多様な分野を学びます。

2 地域課題への理解を深めるため、既存の「地域経営学部」との共通科目を配置し、**人文・社会科学と情報学による文理連携型の学び**を通じて、情報学の高い専門技術に加えて主体性、課題解決力、創造力など自らの力で地域社会の未来を切り開き、地域の価値向上と価値創造を実現できる人財を育てます。



想定
進路

- 官公庁・地方自治体、製造業、流通業、サービス業、ICT企業、医療機関、第1次産業企業・団体等、起業
- ビッグデータの解析力や経営学の知識により企業等の組織戦略を担う職種
 - AIをはじめとした情報技術を活用して新たなイノベーションを生み出す職種 など

※ ここに記載されている内容は予定であり、変更する場合があります。

情報学および情報技術は、製造業、農林水産業はもとより、官公庁、医療福祉等のサービス分野、さらには都市および中山間地域の暮らしの改善等、広範な分野への応用・汎用性があります。情報学や情報技術を応用して持続可能な地域社会の発展に貢献する情報学部をめざします。



地域の歴史と現状に関わる豊かな知識と深い理解を有することで、情報通信技術が地域社会への貢献に結びつける手法を学習します。地域の生活と産業を分析して、地域に貢献できる情報通信システムのデザイン・実装・評価に必要な手法を学びます。

具体的な事例から出発し、そこから段階的に原理に近づいていくことで専門性を高めていきます。経験で得られたことを汎化して、まだ遭遇したことのない事例に対するソリューション力を高めます。

ゲーミフィケーションやエンタテインメントの要素を取り込むことで、成功へのプロセスを持続的で発展的なものにシイノベーションにつなげられるようにします。そのために必要な、楽しく遊び心に満ちた情報生活環境を実現するためのスキルを修得します。

技術だけにとどまらず、経営的センスを身につけて、着想をシステム化し、ビジョンとして社会に提示し、社会の意見を取り入れつつ社会実装する力を身につけます。

自分にふさわしい目標を見出し、その達成を粘り強く続け、困難な状況でもしなやかに適応して生き延びる人間力と、コミュニケーションを重ねて協調したり、競い合いながら学習し、バランスの取れた社会力を醸成します。

